

重症心身障害児・者の 摂食機能と食事について ～食事の姿勢と介助の工夫～

日ごろの食事支援でこんなお困りごとはありませんか？

「食べさせる方法はこれでいいのかな？」

「もっと安全に食事してもらうにはどうしたらいい？」

「食事の時間をもっと楽しいものにしたい」

食事は栄養をとるだけでなく、楽しみや人とのつながりを感じる大切な時間です。

重症心身障害児・者の食事を、

より安全に、より楽しくするために食事支援について学びませんか。

実技を通して、これからの支援につなげられるヒントを一緒に見つけましょう！

2027.1.16 土

13:00-16:00

＼現地開催・実技あり！／

概要

受講費 3,000円(当日参加のみ)

対象 重症心身障害児・者の食事支援に携わる方

定員 60名

内容 ○重症心身障害児・者の摂食機能について
○摂食機能の異常発達
○食事の際の姿勢について
○食事支援時の関わり方の工夫（実技講習）

会場 木口記念会館 3階大会議室

講師

松浦 雄史 先生

堺市立重症心身障害者(児)支援センター ベルデさかい
主任言語聴覚士



講師ご略歴

松浦 雄史 先生

2002年 大阪市立大学 文学部 人間行動学科 教育学コース卒業

2004年 大阪医専 言語聴覚学科卒業

2023年 大阪教育大学大学院 教育ファシリテーションコース卒業

岸和田市立いながわ療育園、堺市立病院機構市立堺病院を経て、現職。

重症心身障害児・者の摂食・食事への支援を中心に研究・発表を行い、関西で多数研修会講師を務める。



お申し込み

右のQRコード、またはHPよりお申し込みください

締め切り：12月18日



こくちーずプロ



会場案内

木口記念会館 3階大会議室

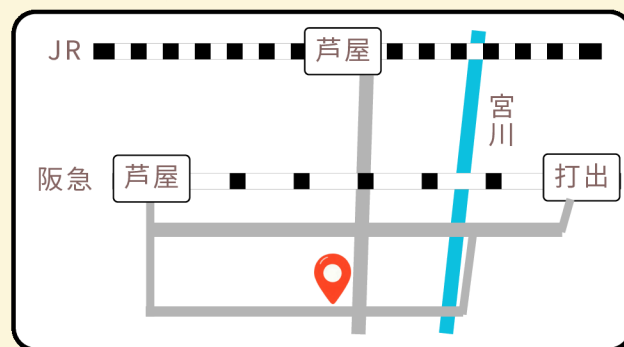
〒659-0051 芦屋市呉川町14-10

○JR：「芦屋駅」より徒歩16分

○阪神：「芦屋駅」より徒歩14分

「打出駅」より徒歩14分

○阪急バス：「呉川町」より徒歩1分



ひょうご子どもと家庭福祉財団について

当財団は、特別な配慮を必要とするお子さまとご家族への支援を中心に活動している民間の福祉団体です。

1968年創立以来多くの方に支えていただき、療育活動を中心にお子さまの発達のお手伝いや保護者、そして全国の療育に携わる人たちへの研修会などを行っています。

療育事業

療育訓練、児童発達支援、
放課後等デイサービス 他

啓発事業

賛助会員の募集、
療育募金 他

激励事業

トランポリン教室、
自然体験クラブ 他

療育研修会

当財団ではさまざまな研修会を開催する予定です
詳しくは当財団HPをご覧ください

公益財団法人

ひょうご子どもと家庭福祉財団



お問い合わせ

公益財団法人ひょうご子どもと家庭福祉財団
療育研修会担当 瀧末

mail: kenshukai@fkodomo-katei.org

